

CONTENTS

議長からのごあいさつ 03

特集 小学生が聞きました！
茨木市議会について教えて！ 04~07

茨木市議会のあゆみ 08~09

茨木市議会の特色ある取り組み 10~13

議場での茨木市議会議員 14~15

茨木市議会機構図 16

茨木市議会の流れ 17

歴代議長・副議長、歴代市議会議員一覧、市議会のうごき 18

未来を創る子どもたちの声 19

ごあいさつ

茨木市議会 議長 桂 睦子



このたび、茨木市制施行70周年を記念して、「茨木市議会70周年記念誌」を発行する運びとなりました。

本市は、昭和23年1月1日に、茨木町、春日村、三島村、玉櫛村の1町3村が合併し、面積20.55km²、人口3万4239人で、府内13番目の市として誕生いたしました。以来、8カ村の合併・編入を経て、現在では面積76.49km²、人口28万2000人を超える自治体へと成長してまいりました。

この間は、万博開催や高度経済成長に伴い飛躍した時期ばかりではなく、赤字再建団体として財政運営に苦慮した時期や北摂豪雨に見舞われた時期、また、平成の時代に入っては地方分権による制度改革やバブル崩壊など、幾多もの困難がありました。

本年、市制施行70周年を迎えられることは、郷土の発展を願う諸先輩方の不断の努力と、市民の皆様への市政に対するご理解、ご協力の賜物だと深く感謝申し上げます。

茨木市議会では、2013年に茨木市議会基本条例を施行し、さまざまな切り口から議会改革に取

り組んでまいりました。自治体の自律や議会の存在価値が問われる昨今、議員全員が議論を尽くし、改革の歩を進められたことは、大きな誇りと自負しているところです。

市民ニーズの多様化や少子高齢化・人口減少の時代を迎えるとともに、本市においては、市民会館の建て替えをはじめ、中心市街地を整備する時期を迎える今日、二元代表制を担う議会の使命はより重いものになってまいります。

基本条例前文に謳っておりますとおり、市民の信頼と負託に応え、市民に開かれた議会、行動力と活力にあふれる存在感ある議会をめざし、不断の努力を続けてまいります。

結びに、市民の皆様方の変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本誌発刊に当たり、議会記念誌編さん委員をはじめ、ご協力いただきました関係各位に対し、心より感謝を申し上げます。ご挨拶といたします。